

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
情報政策	情報政策一般	①情報政策一般 ア 一般市民向けのデジタル教育施策等の実施 イ テレワークを活用した企業立地誘致	(ア) 情報格差が生まれぬよう、高齢者を対象としたスマホの基本的な使い方を教える教室やよろず相談を定期的開催し、デジタルの恩恵を受けることができる環境を広く浸透させます。 (イ) 起業・誘致や労働者確保の観点から、テレワークを行う東京圏からの移住者に対する支援を石川県と一緒に進めています。また、企業誘致活動については、都市圏の企業等へのアプローチを継続的に実施していますが、オンラインミーティングも積極的に活用してこまめなアプローチを行うようにしています。
人口減少対策	移住定住政策	①移住定住政策 ア 大学の合宿誘致による交流人口増加施策の実施	加賀市コンベンション開催助成制度では合宿や修学旅行で市内宿泊施設に宿泊した場合、宿泊者1泊当たり最大1,000円を助成しています。毎年多くの団体に利用いただいております。合宿の誘致につながっています。北陸新幹線加賀温泉駅開業後には首都圏からの利便性も高まるため、当該制度を広く周知するとともに、合宿地としての加賀温泉郷の魅力をPRしていくこととしています。
	婚活支援	②婚活支援 ア 市独自の婚活支援の実施	今年度より若年層の結婚をサポートするため「新婚生活支援事業」を実施し、住居費の助成を行っています。また、ボランティアで結婚支援を行う「縁結びi s t」による婚活支援を石川県が実施しています。出会いの機会を増やすため県と連携した婚活支援が有効であると考えています。
公共交通	公共交通	①公共交通 ア バス路線拡充等 イ 学生や高齢者に対する支援拡充	(ア) 有識者や関係団体等の関係者で組織されている加賀市公共交通会議での議論を踏まえ、また利用者の動向や新幹線開業効果を見据えた上で、加賀市の交通体系全体について検討し、市民の皆様にとってのより一層の利便性向上を目指します。 (イ) 学生や高齢の方がバスや電車を利用するため、それぞれの交通機関の運行会社が通常より安価な金額を設定して定期券等を販売していますが、市としてもより利便性の高い交通サービスを検討し提供してまいります。

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
福祉政策	高齢者福祉	①高齢者福祉 ア 独居高齢者サポートの充実	<p>民生委員に独居高齢者名簿を提供するなど、活動を支援しています。</p> <p>市役所に高齢者こころまちセンターを、市内16箇所に地区高齢者こころまちセンターを設置し、生活や健康に関する高齢者からの相談に応じるほか、支援が必要と思われる高齢者について親族、民生委員、知人等から相談が寄せられた場合は、必要に応じて訪問しています。</p> <p>要介護認定を受けていない70歳以上の市民に「介護予防基本チェックリスト」を送付しており、返信いただいた方には「生活改善アドバイス票」を送付しています。</p> <p>今後も介護サービス事業者、医療機関、福祉団体、民生委員等と連携しながら、支援体制の充実に努めます。また、地区高齢者こころまちセンターの拡充にも取り組みます。</p>
	子育て支援	②子育て支援 ア 子育て支援の充実	<p>市では、少子化・人口減少を最重点課題と捉え、「かがっこ応援プロジェクト」として、国や県に先駆けて市独自の施策を展開しています。具体的には「保育料の大幅な負担軽減」、「小中学校給食費の無償化」のほか、「不妊治療の実質無料化」、「第2子（小3まで）と第3子以降の学童保育無料」、「子育て応援ステーションの設置」などです。また、平成30年に天候に左右されない屋内パークとして「かがにここパーク」がオープンし、周辺の中央公園遊具やトイレを改修するなど一体的に整備を進めています。</p> <p>これらの施策は、子育てや教育にお金がかかり育児の（心理的・肉体的）負担が大きい、共働きで仕事と子育ての両立が難しい等の子育て世代の声を受けて実施したものであり、今後も子育て支援の充実を図っていくこととしています。</p>

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
福祉政策	障がい者福祉	③障がい者福祉 ア 障がい者雇用の促進	<p>加賀市の民間企業の障がい者雇用率は2.20%(R4)であり、法定雇用率2.3%を下回っています。</p> <p>一般就労を目指す障がい者が少なく、また障がい者雇用への積極的な企業が少ない現状があります。そのほか、求職者と求人企業の雇用条件が合わないため、雇用に至らないこともあります。</p> <p>障がい者雇用を推進するため、南加賀就労支援強化連絡会（南加賀エリアの行政機関や障がい者雇用企業、障がい福祉事業所が参加）において、企業向けの障がい者雇用セミナーや当事者向けの事業を展開しています。</p> <p>今後の展望としては、法定雇用率の引き上げが予定されており、障がい者雇用に取り組む企業が増えることが考えられることから、障がいの理解促進や好事例の周知を図り、障がい者雇用の促進に取り組みます。</p>
	福祉政策一般	④福祉政策一般 ア 予防接種に係る補助制度の整備	<p>現在、加賀市では、次のような予防接種に対する助成を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子供の任意予防接種助成 就学前児への任意接種費用助成を年度内1回3,000円実施しています。 • 風しん任意接種費用助成 風しん予防接種の低い世代や抗体が低い妊娠希望者及び妊婦の同居者等に任意接種費用の助成を実施しています。 • 小児がん治療等による免疫喪失に係る再接種費用助成 小児がん治療等により既接種済みの予防接種で獲得した免疫が喪失又は低下した場合に任意で行う予防接種に要する費用を助成しています。 • 子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成 平成9年4月2日から平成18年4月1日に生まれたキャッチアップ接種対象者が令和3年度以前に任意予防接種にて子宮頸がん予防ワクチン接種を行った場合に、キャッチアップ接種期間中に限り接種費用を助成しています。
福祉政策・教育	公共施設管理		<p>現在実施している予防接種費用助成は、今後も継続していくこととしています。</p> <p>なお、带状疱疹ワクチンについては、国、県及び他市町の動向を注視して予防接種費用助成を検討していくこととしています。</p>

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
産業振興	環境政策	①環境政策 ア 海浜植物園等の整備 イ 市指定ごみ袋料金の引き下げ	(ア) 海浜植物園等の整備は、まずは鹿島の森の整備を第一に進め、その集客効果を見極めていきたいと考えています。 (イ) ごみ減量化を目的に指定袋を有料化しており、H27年に値下げして以降もごみ量は減っていないため、さらなる単価の見直しは行っていません。 R6年度から、順次、鹿島の森のトイレ・栈橋等の整備を進めることとしています。
	観光政策	②観光政策 ア 加賀温泉駅を中心とした誘客推進	来年3月の北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて、民間事業者とも連携し加賀温泉駅を中心とした様々なイベントを開催しています。来年11月には観光情報センターを含む高架下施設及び駅前ギャラリー（屋根付きのオープンスペース）がオープンすることから、市民や民間事業者にイベントスペースとして活用いただくことを想定しており、継続的な賑わい創出につながることを期待されます。 開業後も加賀温泉駅を起点に各温泉地や周辺観光スポットをめぐるができるツアーやレンタサイクルを活用したツアー造成等を検討し、加賀温泉駅を中心とした観光誘客に取り組めます。
	企業誘致	③企業誘致 ア 企業誘致の実施	片山津IC産業団地売地により、新たな産業団地の整備や土地利用等を検討し、企業が事業活動を行える用地を確保することで企業誘致を図ります。 積極的に市のPRや企業訪問を行い、企業誘致に努めています。

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
産業振興	商工業政策	④商工業政策 ア 地場産業に関する支援の充実 イ 加賀温泉駅周辺でのテーマパーク、商業施設等の整備 ウ 市内就業者支援の充実	(ア) 地域産業の支援については、創業支援・新商品開発支援・設備導入支援・伝統工芸支援等、様々な方面での支援制度を実施しており、国、県等と協調するとともに幅広い支援が可能となるよう市独自の制度も実施しています。 これら制度は国・県の動向や社会情勢を見ながら改良に努めることとしています。 (イ) 加賀温泉駅南側において、民間投資による市民・若者が集い楽しめる未来型商業エリアの開発に最優先で取り組んでいます。R5.3月に民間事業者から商業・観光施設の開発意向が示され、今秋中に構想案を市に提出いただける見込みとなっており、市としても、市民が集い楽しめる場の創出のため協力していく予定です。 (ウ) 市内就業者支援については、企業側の雇用支援とともに、石川労働局と連携して就職説明会をするなど就業機会の向上に努めています。また、市内全域で企業と連携してリスキングの取組を進めており、就業者のスキルアップや研鑽に活用できるオンライン講座を市内企業に提供しています。 今後も市内の企業と就業者がより高い生産性と競争力を持ち元気な市内経済が創出されるように取組を進めていきます。
産業振興	農林漁業政策	⑤農林漁業政策 ア 若者の農業体験を通じた定住支援策の実施 イ 有害鳥獣対策 ウ 森林伐採のための機械購入支援	(ア) 小塩辻（梨）で移住希望者を含めた就農希望者を受け入れる体制づくりを行っています。就農希望者がスムーズに地域に受け入れられ、農業ができる基盤を県やJA等と協力し構築していきます。 (イ) イノシシ侵入防止として恒久柵、電気柵設置への助成、箱わなによる有害捕獲を実施しています。クマを寄せ付けないための町内会の活動（果実の除去、草木の伐採等に係る経費）への助成も行っています。 (ウ) 今後も森林経営計画等を作成し、計画的に森林整備を実施する林業事業体以外は助成の対象としないこととしています。高額な機械を企業以外の個人や団体で維持していくのは難しいと考えています。
	文化政策	⑥文化政策 ア 文化施設の整備及びイベントの企画、実施等	オーケストラ・アンサンブル金沢のコンサートを年に1回は加賀市文化会館を会場に開催しているほか、市に根付く能楽の公演も継続的に行っています。今後もこれらの事業を継続的に実施することとし、可能な範囲で各地区を会場に開催したいと考えています。

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
都市整備	空き家対策	①空き家対策 ア 空き家対策を通じた安全なまちづくり	管理不足の危険な空き家等については、所有者調査を行い指導を行っており、解体については助成制度を利用した自主的な解体を促しています。廃業旅館対策については、現在1件の廃業旅館に対し解体に向けた計画を進めています。危険な空き家等及び廃業旅館への対応については法に基づき指導を行っており、危険な状態となった場合には応急措置での対応を行います。
	河川整備	②公共施設整備 ア 関連設備を含めた道路の整備 イ 公共施設の整備	(ア) 道路、河川について、緊急性がある場合に修繕等を、国、県等管理者とも連携して実施しています。今後も、国、県と連携し、優先度の高い箇所から整備を進めていきます。
	公共施設整備		(イ) 平成27年に作成した「加賀市公共施設マネジメント基本方針」及び令和3年度に策定した「個別実施計画」に基づき、施設の統合や複合化、廃止等を進めると同時に、点検・診断、修繕・改修・更新による予防保全等を行うことで、施設をより長く安全に利用し、トータルコストの縮減を図る「長寿命化」を推進しています。
	施設維持管理	③施設維持管理 ア 除雪体制の充実	加賀市道路除雪計画加賀市雪害対策計画に基づき実施しています。除雪路線及び貸出用除雪機械の配備計画の見直しを毎年実施することとしています。
	施設整備	④施設整備 ア 市内公園の設置及び充実	現在、加賀市では、次のような公園施設整備を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)萬松園公園整備 ・錦城山公園整備 ・中央公園のトイレ改修工事を実施 今後は、主に次のような公園施設充実を行うこととしています。 <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)柴山湯湖畔公園拡張 ・公園施設長寿命化計画に基づき遊具を更新 ・中央公園のリニューアルを随時実施

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
上下水道	水道事業	①上下水道 ア 水道料金の引き下げについて	<p>市の水道事業では10年の事業計画「加賀市水道事業ビジョン」を作成しており、安心した水の供給と、健全な経営を持続させたいことから、支出の削減と合わせて水道料金を見直す方向性を出しています。近年は大口事業者からの料金収入があり、料金改定については見合わせてきましたが、コロナ禍と物価高騰で経営は厳しくなっています。</p> <p>また、県から買っている手取川ダムの水は、責任水量により人口減少社会の中で高負担・足かせとなっており、国・県に負担軽減の要望を併せて行っています。</p> <p>「加賀市水道事業ビジョン（R7～R36年度）」をR6年度に改定する中で、安全な水を確保しながらさらなるコスト削減に努め、料金を軽減していく努力をしたいと考えているところであります。</p>
教育	学校教育	①学校教育 ア 学校給食へのオーガニック食品の導入 イ プログラミング教育の充実	<p>(ア) オーガニック食材は収穫量の確保ができず、進んでいません。学校給食で使用できる収穫量が確保できれば実施の検討をする予定です。</p> <p>(イ) プログラミング教育をさらに充実させ、小学校1年生から中学校3年生まで、義務教育9年間を一貫したプログラミング・STEAM教育カリキュラムを策定していく予定です。</p>
	教育政策一般	②教育政策一般 ア スペシャル・サポート・ルームの全学校への配置 イ ICT、プログラミング教育の幼児教育への導入 ウ 小・中学校教員の働き方改革の推進	<p>(ア) 不登校支援策として、対象学校を拡充していく予定です。（現在中学校1校⇒5校、現在小学校2校⇒10校）</p> <p>(イ) 小・中学校では、小学校1年生からPC端末の活用等のICT教育を実施しています。また、プログラミング教育についても、来年度より小学校1年生から実施する予定です。</p> <p>(ウ) 教育支援員やスクールサポートスタッフ（SSS）の増員、学力調査の採点業務等の外部委託化等を進めています。SSSやSSRの充実、自動採点システムの導入等も検討しているところであります。</p>

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
教育	高校魅力化	③高校魅力化 ア 高校生に対する支援の実施 イ 高校魅力化事業の実施	(ア) 高校生への支援としては、給付型と貸与型の奨学金があります。なお、市内の高等学校への進学者のうち、優秀な成績でありながら経済的な理由によって就学が困難な者には、給付型奨学金の対象者になることができます。 (イ) 様々な学校の生徒が学校横断的にチームを組み、プロジェクト活動に取り組んでいます。高校魅力化のスタッフを課題探求の授業に派遣し、子供たちの課題解決力を高めつつ、地域への関わりを持つことで、地域への愛着を高め、市内進学率向上を目指しています。
	社会教育	④社会教育 ア 図書館の利便性向上	子供向けには、来館して本を借りたらポイントを付与する「トクカモカード」を発行しています。また、R5.3月にアピオシティ加賀内の行政サービスセンターに返却用ブックポストを設置しましたので、広報かが等を通じて引き続き周知していくこととしています。 子供対象の読書を促すポイント制度を継続していくとともに、図書館から遠い地域にお住まいの人や休館日にも利用できる、便利な「デジタル図書館」をもっと使ってもらえるよう周知に努めることとしています。
	社会体育	⑤社会体育 ア スポーツ施設の計画的改修実施	今年度改修年次計画を策定し、R6年度より計画的に改修を行う予定です。

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
まちづくり	町内会	①町内会 ア 町内会活動への支援の拡充	<p>市から区長会長に対する手当は支給していませんが、地区によっては地区区長会から支給している事例もあると聞いています。</p> <p>公民館長は会計年度任用職員として市の一般職として雇用されています。</p> <p>地区会館の事務所には、通常、まちづくり推進協議会の事務員（パート）の方が1～2名、まちづくり推進協議会によって雇用されていますが、その人件費については市から補助金を交付しています。</p> <p>区長会長への手当の支給については、今後行う予定はありません。</p> <p>市の正職員を事務所に配置することについても今のところは検討の予定はありません。</p>
	納税貯蓄組合	②納税貯蓄組合 ア 納税貯蓄組合のあり方の見直し	<p>税の収納においては現金での納付や口座振替によるもののほか、コンビニ納付やペイジー、スマホアプリ、クレジット納付などの方法がある中で、納税貯蓄組合による納付も収納方法の一つであり、納税者が自身の事情に応じて納付方法を選択していただいております。</p> <p>納税貯蓄組合の運営に当たっては、個人情報保護の観点から納税貯蓄組合に対して、毎年、守秘義務を徹底するよう説明しており、今後も引き続き指導してまいります。</p>

令和5年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

テーマ1 住みよいまちづくりについて～加賀市の人口増をめざして～

テーマ2 教育の振興について～充実した学びの環境づくり～

テーマ3 北陸新幹線加賀温泉駅開業に向けて～加賀市の玄関口としてふさわしい空間及び

大項目	中項目	小項目	意見に対する現状および今後の展望等
議会活動	議会活動一般	①議会活動一般 ア 市民が参加する議会活動の機会の増加	<p>「議会活動一般」へのご意見・ご提案については、市民が参加する議会活動として、これまで議会報告会や小学生・中学生・高校生議会、市内子育て世代の団体とのオンライン意見交換会などを実施しました。今年度については、中学校PTAとの意見交換会の実施も予定しております。いただいたご意見・ご提案は委員会や定例会での質問などに反映し、議会活動の参考とさせていただいております。今後とも「市民が参加する議会」の取組を推進するため、各種団体との意見交換会などについて検討していきたいと考えております。</p> <p>「議員定数」へのご意見・ご提案については、平成29年10月の改選時から定数20人を18人としました。市議会は二元代表制の一翼を担うべく、地域のことを考え、市政に対して多くの市民の皆様の声を届ける役割があります。また、議員は市民の皆様の負託に答えるという責任を果たす上でも、一定数の議員は必要であると考えます。</p>
	なり手不足	②なり手不足 ア 若い世代や女性が議員になる取組の実施	<p>「議員のなり手不足」へのご意見・ご提案については、全国的にも議員のなり手が不足しており、本市議会では、今後、議員のなり手不足や議会、政治に対する市民の理解度、他市議会の取組事例などを調査し、若者や女性、会社員などの多様な人材が市議会へ参画しやすい環境を整備したいと考えております。</p>